

スキー競技会開催まであと30日

(1月15日現在)

注目!

第67回 国民体育大会

ぎふ清流国体

輝けはばたけだれもが主役

市内では、国体の地域協力隊が設立され、いよいよ始まる冬季国体に向けての活動を本格的に進めています。スキー競技会に集う約1,500人の選手・監督のみなさんに、心のこもったおもてなしで温かく迎え、競技会の成功を目指すそのようすをご紹介します。

会期 スキー競技会

2月14日(火)~2月17日(金)

問合せ 国民体育大会推進課 ☎35-3185

冬季国体丹生川みなもり会

丹生川町内の63団体が構成され、全国から集う人々を温かく迎え、真心のこもったもてなしを行い、楽しくいつまでも心に残るスポーツの祭典となるよう大会の盛り上げを目指しています。

なお、同町内のほおのき平スキー場は、ジャイアントスラローム競技の会場となります。



会長の平塚光明さん

「ミナモ」とともに町民みんなで国体を盛り上げる「みなもり会」は、全国の選手を心から歓迎・応援・おもてなしをします。



『歓迎雪像づくり』

地域内7箇所ではミナモなどの雪像を制作し、みなさまを歓迎します。(写真①は昨年制作の雪像)

『今後の活動予定』

- ・国体開始式へのアトラクション出演(乗鞍連峰太鼓)
- ・歓迎雪像づくり ・大会会場でのおもてなし
- ・オリジナルキーホルダーを作製して監督や選手へプレゼント

『ミナモの折り紙贈呈』

丹生川中生徒のみなさんと同PTA会員で、201個のミナモ折り紙を作製しました。みなもり会で国体の関係施設に飾りつけ、みなさまを歓迎します。

ぎふ清流国体あさひ協力隊

朝日町内の89団体が構成され、全国から集う人々を温かく迎え、真心のこもったもてなしを行います。また、楽しくいつまでも心に残るスポーツの祭典となるよう、大会の成功を目指しています。

なお、同町内では、クロスカントリー競技とコンバインド競技(クロスカントリー)が鈴蘭高原でスペシャルジャンプ競技とコンバインド競技(ジャンプ)が鈴蘭シャンツェで開催されます。



『歓迎の雪像づくり』

今年も雪像を12カ所に制作し盛り上げていきます。(写真は昨年制作の雪像②とクリスタルキャンドル③)

朝日町では、ミナモの雪像や氷のクリスタルキャンドルで全国から集うみなさんをお迎えし、ぎふ清流国体が成功するよう頑張ります。市民のみなさまのご協力をお願いします。



会長の坂本好輝さん

『今後の活動予定』

- ・開始式アトラクション出演(すずらんコーラス合唱)
- ・杉門の設置(歓迎装飾) ・大会運営支援
- ・雪像、氷のクリスタルキャンドル作り